

## 令和2年度財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法について  
減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。
- (2) 消費税の会計処理について  
消費税の会計処理は税込方式によっている。
- (3) リース取引の処理方法  
リース契約1件あたりのリース料総額が300万円以下のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

### 2. 会計方針の変更

該当なし

### 3. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
記念事業積立資産	6,000,000	0	6,000,000	0
合計	6,000,000	0	6,000,000	0

### 4. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当)	(うち一般正味 財産からの充当)	(うち負債に 対応する額)
記念事業積立資産	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

### 5. その他の固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

その他の固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
※減価償却引当資産	15,893,622	—	15,893,622
※車輛運搬具	17,461,950	14,519,923	2,942,027
※構築物	2,026,560	404,385	1,622,175
※什器備品	10,644,606	10,132,221	512,385
電話加入権	226,408	—	226,408
※預託金	78,800	—	78,800
合計	46,331,946	25,056,529	21,275,417

## 6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取補助金等						
高年齢者就業機会確保事業費等交付金	長野県シルバー人材センター連合会	0	18,850,000	18,850,000	0	-
シルバー人材センター運営補助金	中野市山ノ内町	0	18,850,000	18,850,000	0	-
合計		0	37,700,000	37,700,000	0	

## 7. 重要な後発事象

該当なし

## 附属明細書

### 1. 特定資産の明細

財務諸表に対する注記の3に記載されているため省略する。

### 2. 引当金の明細

該当なし